

—スズキ大正琴—



取扱説明書

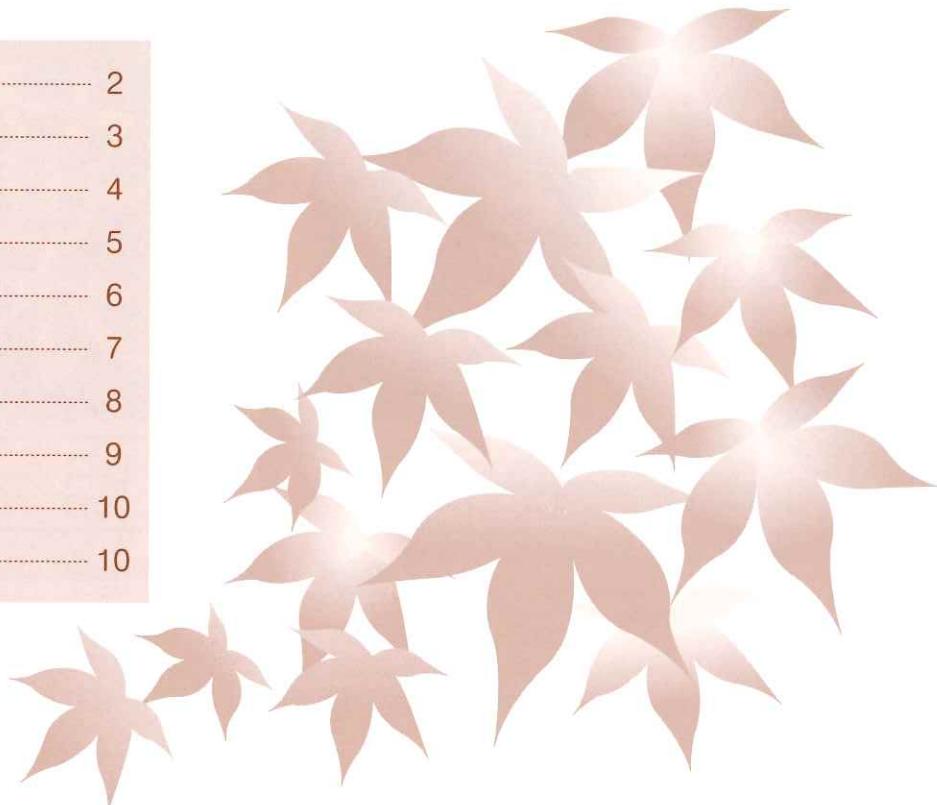
この度はスズキ大正琴「紅葉」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本製品を安全に、そして末永くご使用いただくため、こ
の取扱説明書をよくお読みください。お読みになった取
扱説明書は、なくさないように大切に保管してください。



目次

使用上のご注意	2
各部の名称	3
音階ボタンと音域	4
調絃のしかた	5
譜の読み方	6
奏法と記号	7
弾き方	8
アンプへの接続と取り扱い	9
アンプの紹介	10
仕様	10



使用上のご注意



注意

本製品を安全にお使いいただくため、以下の注意を必ずお守りください。

- 水分・湿気の多い場所での使用・保管は絶対にしないでください。

故障や破損の原因になります。

- 極端に熱くなる場所（自動車の中、暖房器具のすぐ近くなど）での使用・保管は絶対にしないでください。

故障・破損の原因になります。

- 衝撃を与えないでください。

楽器をぶつけたり、落としたりしないようご注意ください。
製品に傷をつけるだけでなく、故障の原因になります。

- 不安定な場所に置かないでください。

落下をして思わぬけがをする恐れがあります。

- 調弦時は、楽器に顔を近付けすぎないようにしてください。

万一絃が切れると、顔や目を傷つける恐れがあり危険です。

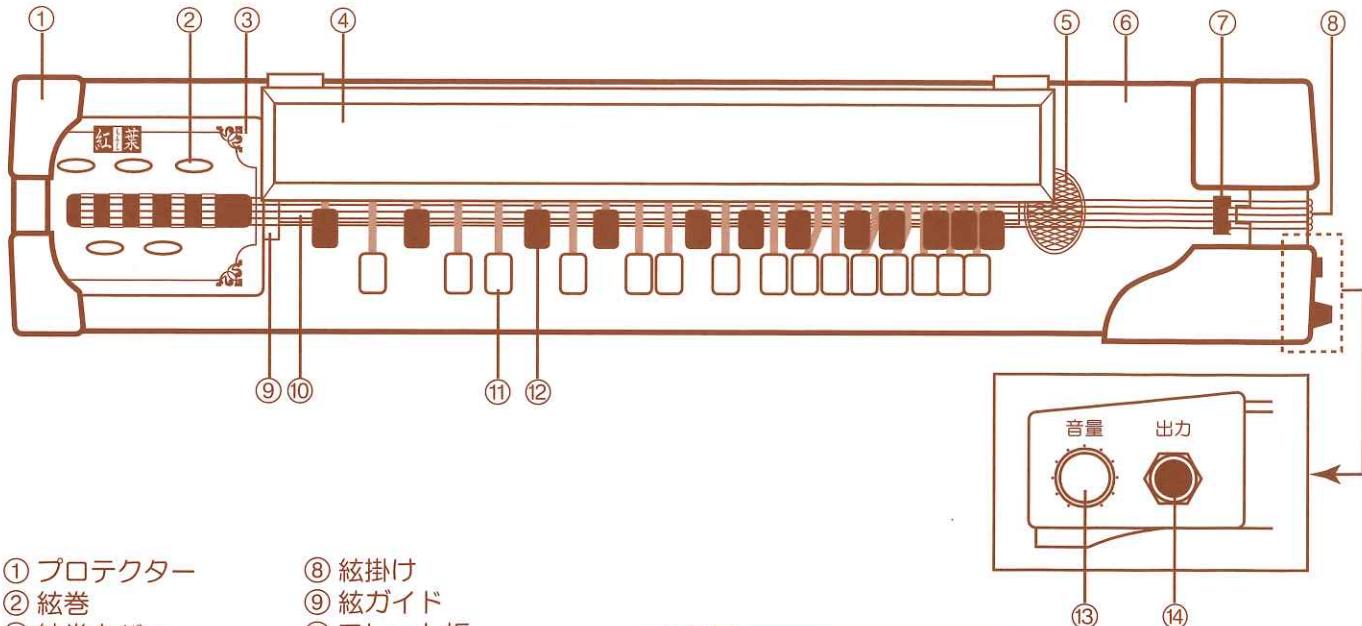
- 絃を張り替えた後は不要な部分を切り揃えてください。

絃の先端は鋭利なため手や指などを傷つける恐れがあります。

- お手入れはやわらかい布でカラ拭きしてください。

アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対に使用しないでください。

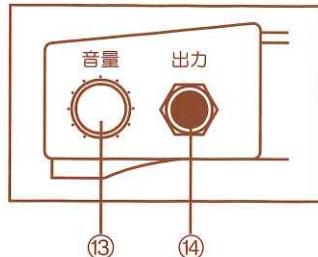
1 各部の名称



- | | |
|-------------|------------|
| ① プロテクター | ⑧ 絃掛け |
| ② 絃巻 | ⑨ 絃ガイド |
| ③ 絃巻カバー | ⑩ フレット板 |
| ④ 天板 | ⑪ 音階ボタン(白) |
| ⑤ ホールカバー | ⑫ 音階ボタン(黒) |
| ⑥ 本体 | ⑬ 音量 |
| ⑦ 駒(ピックアップ) | ⑭ 出力ジャック |

付属品

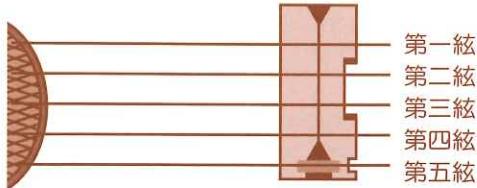
ソフトケース・ピックセット
調子笛・クロス・接続コード
細線(1本)・細巻線(1本)



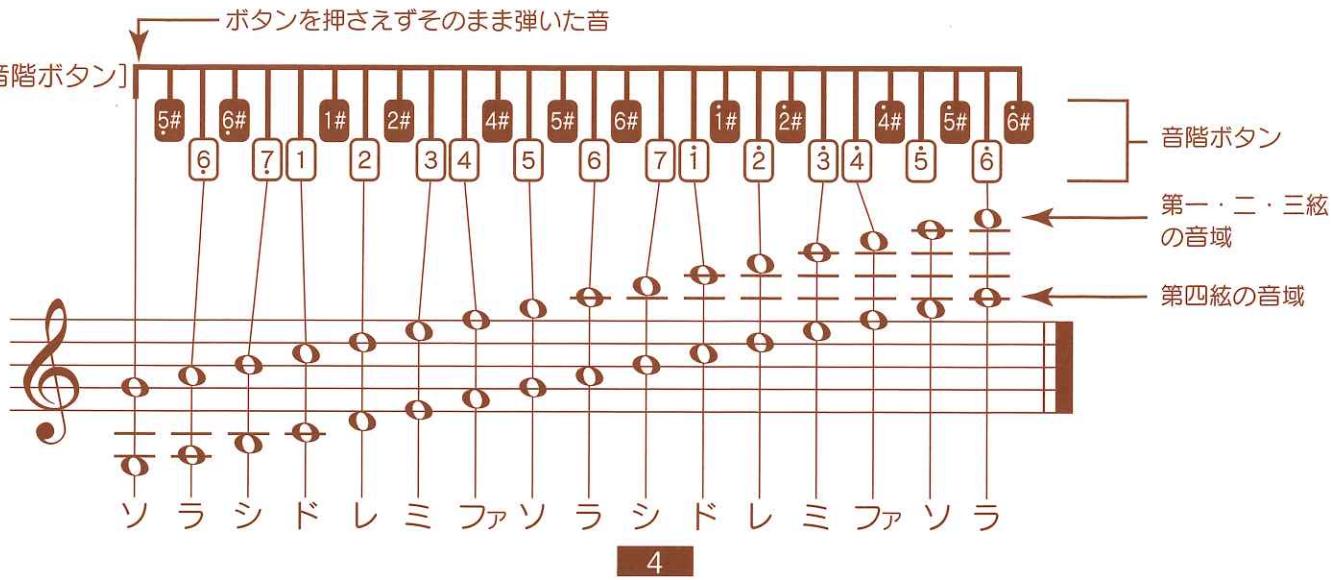
2音階ボタンと音域

もみじの各絃の名称及び各音階ボタンの音は以下のようになっています。

[各絃の名称]



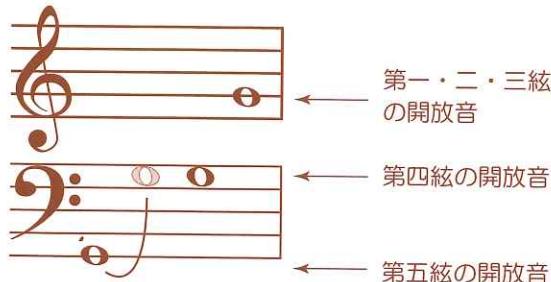
[音階ボタン]



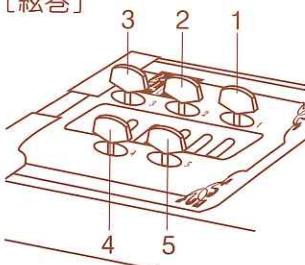
3 調絃のしかた

調絃は付属の調子笛でおこなってください。調子笛は（ソ）の音になっています。各絃はすべて開放（ボタンを押さえない）状態で調絃します。
絃巻は右に回すと音程が上がり、左に回すと音程が下がります。

[各絃の開放音]



[絃巻]



- | |
|----------|
| 1→第一絃の絃巻 |
| 2→第二絃 // |
| 3→第三絃 // |
| 4→第四絃 // |
| 5→第五絃 // |

【調絃の手順】

- ①調子笛（ソの音）を吹きながら第一絃をピックではじき、調子笛の音と第一絃の音が合うよう絃巻1で調節します。
- ②第二絃・第三絃をピックではじき、第一絃と同じ音になるようそれぞれ絃巻2、絃巻3で調節します。このとき、調子笛は使わず、第一絃の音と比べながら音を合わせてください。
- ③第四絃をピックではじき、第一絃～第三絃より1オクターブ低い音になるよう、絃巻4で調節します。
- ④第五絃をピックではじき、第四絃よりさらに1オクターブ低い音になるよう、絃巻5で調節します。第五絃は演奏する曲目に合わせて調子を変えると効果があがることがあります。あまり調子を上げ過ぎると絃が切れることができますのでで示した範囲内で調絃してください。

【調絃の際のお願い】

- 絃は張っておくとわずかに伸びて音程が低くなりがちです。当社では調絃済みで出荷しておりますが、お買い上げ時には音程を確認し、再調絃してください。
- 演奏後は弦をゆるめておくことをおすすめ致します。（ゆるめる回転数をお決めになると次に調絃をするときに便利です。）

4 譜の読み方

大正琴の楽譜は数字譜で、ハ調の「ドレミファソラシド」は「1234567i」と表します。

拍数	音 符	大正琴の音符	休 符	大正琴の休符
四 拍	全音符	○	1 〇 〇 〇	全休符
二 拍	二分音符	♪	1 〇	二分休符
一 拍	四分音符	♩	1	四分休符
$\frac{1}{2}$ 拍	八分音符	♪	1	八分休符
$\frac{1}{4}$ 拍	十六分音符	♪	1	十六分休符
三 拍	付点二分音符	♩.	1 〇 〇	付点二分休符
一拍半	付点四分音符	♩.	1-	付点四分休符
$\frac{3}{4}$ 拍	付点八分音符	♪	1-	付点八分休符

音符と休符は左表のようになっています。

5 奏法と記号

大正琴は、音階ボタンの数字を譜に書いてあるとおりに押して、ピックで絃をはじけば曲が弾けます。絃をはじく方向は原則として、手前から向こう側です。**A**

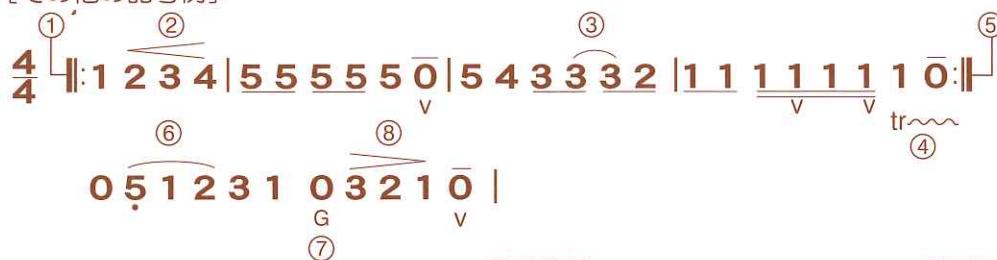
曲によっては、**B**のように向こう側から手前に弾く「かえし弾き」という弾き方をすることがあります。楽譜では「V」で表します。その他の記号については下の例を参考にしてください。

[かえし弾きの例]



2の音で2拍目に2回（22という音）、3拍目、4拍目に1回ずつかえし弾きをおこないます。

[その他の記号例]



①反復記号

②クレッセンド（だんだん強く）

③タイ（3の音で一の分だけのばす）

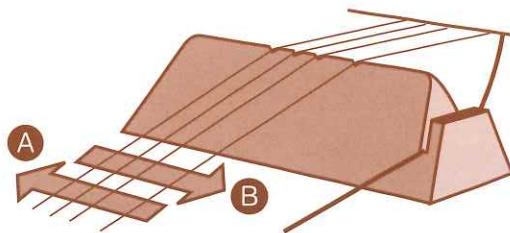
④トレモロ（AとBを早く繰り返して弾く）

⑤反復記号（①までもどり、繰り返して弾く）

⑥スラー（なめらかに弾く）

⑦ベース絃を弾く

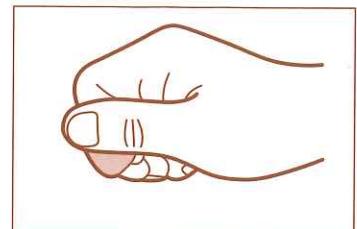
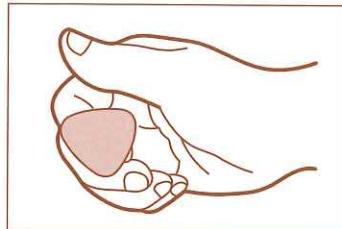
⑧デクレッセンド（だんだん弱く）



6 弾き方

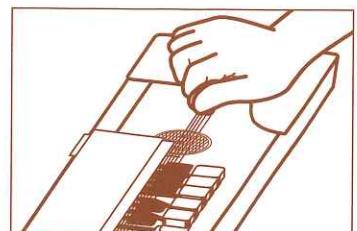
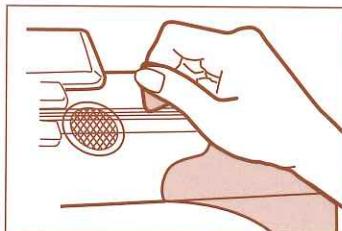
【ピックの持ち方】

右手ひとさし指と中指の上にピックをのせ、親指をその上にかるくあてがいます。



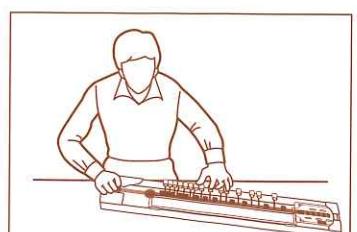
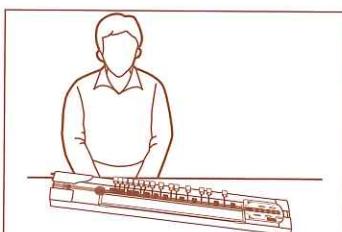
【手の位置】

絃をはじくときの手の位置は、大正琴右端手前に軽くのせ、ピックの位置が絃の上にくるようにします。



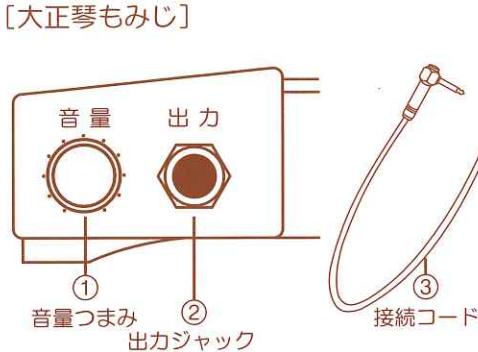
【演奏の姿勢】

自分の右肩と大正琴の右端が揃うように置き、絃巻側（大正琴の左端）を体から離し、左上がりの状態にします。

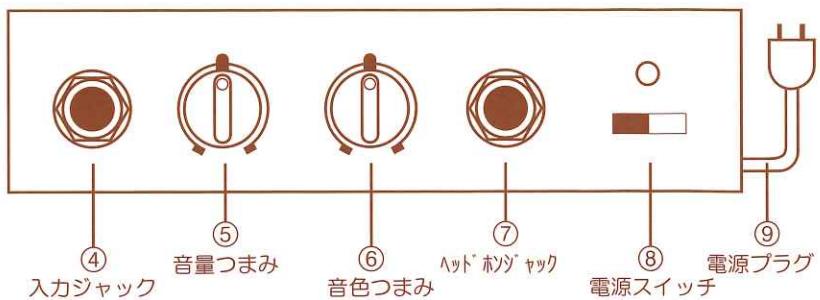


7 アンプへの接続と取り扱い

[大正琴もみじ]



[大正琴アンプ（スズキ大正琴アンプSA-13の場合）] ※1



【操作手順】

1. 大正琴出力ジャック②と使用するアンプの入力ジャック④を大正琴付属の接続コード③で接続します。
2. アンプの電源プラグ⑨を100Vコンセントに差し込みます。※2
3. アンプの電源スイッチ⑧を入れます。
4. 大正琴の音量つまみ①を最大にし、試奏をしながら音が歪まない位置へアンプ側の音量つまみ⑤を調整セットしてください。次に大正琴の音量つまみを少し戻して、音量を調整してください。
(演奏中の音量調整は、大正琴の音量つまみを使用してください。)

※1 大正琴アンプは別売となります。

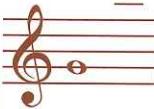
※2 アンプを乾電池で使用する場合には必要ありません。この時、乾電池の寿命が近いと音が歪みます。そのような場合には新しい乾電池と交換してご使用ください。また、アンプを電源プラグで使用する場合、差し込み方向により、「ブーン」というノイズが入ることがあります。そのような場合は、電源プラグの差し込み方向を逆にしてみてください。

8 アンプの紹介

「もみじ」は電気式ですので外部アンプが必要になります。以下が「もみじ」に対応するアンプとなっております。

	SA-5	SA-13	SA-15	SPA-40	SPA-40R	SKB-60	レスリー2121
コントロール	音量	音量・音質	音量・音質	音量・音質	音量・音質	音量・音質	音量・音質
ジャック	入力 ヘッドホン	入力	入力1・2 ライン出力	入力1~4 ライン出力	入力1~4 ライン出力	入力1~4 (ライン・マイク) ライン出力 ヘッドホン	入力1~3 ライン出力
電源	DC4.5V	DC12V AC100V	DC12V (AC100Vアダプタ別売)	AC100V	AC100V	AC100V	AC100V
出力	1.2W	1.8W	3W	40W	40W	60W	低音部150W 中高音部50W
消費電力	500mA (DC)	3W(DC) 8W(DC)	6.5W(DC)	30W	33W	39W	190W
寸法	8.5×5.5×8.7cm	18×9×20.5cm	8.5×12.5×21cm	24×22×32cm	24×22×32cm	42.5×29×66cm	51×50×76cm
重量	102g	1.5kg	900g	6.8kg	7kg	20.8kg	39kg

9 大正琴「もみじ」仕様

機種名	音域	絃	付属品	寸法	重さ
もみじ	27鍵 5~6#  第一絃～第三絃の 音域 (第四絃は1オクター 下になります。)	第一絃 第二絃 第三絃 第四絃 第五絃 (ベース絃)	ソフトケース ピックセット 調子笛 クロス 接続コード 予備絃 (細線一本、細巻線一本)	幅×奥行×高さ 74.3×14.6×9(cm)	本体 1.8kg ケース 1.8kg